

# みずほ通信

令和2年2月2日

令和として迎えた初めてのお正月も過ぎ、早くも2月になりました。  
 今年は、子年(ねずみ年)という事で、十二支のスタートの干支になります。  
 子年について、先日テレビの「ダーウィンが来た」を見ていますと、ネズミは  
 子でくさんで、繁栄の年だそうです。  
 その証拠に、学園の職員4人に子供が出来ます。益々おめでとうございます。  
 皆様にもおめでたいことが続くよう初詣でお願いして来ました。

## 2月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 面会日 節分・針供養	3	4	5	6 園内診療 	7 園内売店 	8 コンビニ外出 
9	10	11 工賃支給 	12 絵画教室	13 園内診療 	14 バレンタインデー	15
16	17	18 園内売店	19	20 園内診療	21	22 コンビニ外出 
23	24	25 食事会	26 誕生会	27 園内診療 	28	29
3月の面会日は、第2日曜日の3月8日となりましたので、よろしく願いいたします。						

## ご家族様へ 園内感染防止への協力とお願い。

中国では、新型コロナウイルスが発生し、世界各地に飛び火して混乱を招いています。どこまで広がるのか予断を許さない状況です。瑞穂学園でも、正月帰省後、2~3人の方がインフルエンザに罹患されました。(現在は完治)  
 瑞穂学園では、インフルエンザに限らず、「感性性のある細菌は外部より持ち込まない。」を合言葉として、園内感染を防いできました。正月やお盆帰省時学園に帰る際、体調不良の場合はご家庭で完治後帰園をお願いいたします。  
 また、面会日に於きましても、ご家族や周囲の方が感染症に罹患しているときは、出席をご遠慮ください。

## 「家族との親睦旅行」

12月1日・2日は、毎年恒例の家族親睦旅行が行われました。  
 行先は、湯布院で、ご家族・利用者さん・職員 総勢120名 貸し切りバス4台での大旅行でした。  
 最初の目的地は、アフリカンサファリでした。  
 各号車で記念撮影をし、園内をバスで周回。動物園の檻の中でしか見たことがない動物が  
 広い草原でのびのびと動き回っていました。



次は、臼杵・若栄屋の名物「鯛茶漬」でお昼御飯です。  
 ここは江戸時代から続く鯛茶漬で、当時のお殿様が鯛茶漬を食べられることに「うれしいの。」と言ったことで、ここの鯛茶漬を「うれしいの」と名付けたそうでグルメ漫画『美味しんぼ』にも登場した店です。と店主より説明がありました。(残念ながら画像はありません。)

次は、当日の宿泊先であるホテル湯布院温泉「由布院ことぶき花の庄」でゆっくり温泉に入り、お食事・宴会です。

御馳走を前に皆さん大満足です。



宴会では、職員や利用者さんそれぞれのグループで練習した踊りが披露されました。



施設利用者さんの出し物「パプリカ」



グループホーム歩の出し物「TWISEのTT」



職員からは山本兄弟の「TT兄弟」

皆さん、大変練習されたようで、ご家族から絶賛の拍手が送られました。

## 瑞穂学園の令和元年ゆく年・くる年

年末からお正月に帰省をされない利用者さんも、皆さんと同じように、大みそかには年越しそばを食べて、いく年をおごそかに過ごされます。

また、元旦にはお屠蘇を飲み、お雑煮とごちそうを食べて新年を祝いました。



## 1月4日 初詣

正月帰園日の1月4日は香春町の鶴岡八幡宮へ初詣に行きました。  
今年の願い事は何だったんでしょうね。



## 職員紹介 No.10 田所佳代子さん

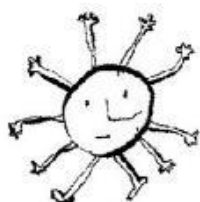
私は、勤続16年目で三度の産休・育休を経て現在仕事と子育ての両立を頑張っています。

最近のマイブームは、漬物作りです。先輩方に教えていただきながら色々な種類の漬物にチャレンジしています。

16年学園にいても、まだまだ学ぶことは沢山あります。

今後も向上心を持って利用者の皆さんと楽しくお仕事に取り組みていきたいと思ひます。

次号は松岡 有希さんにバトンを渡します。



社会福祉法人 瑞穂学園

福岡県田川郡赤村大字内田1474 〒824-0432  
TEL.0947-62-2129(代) FAX.0947-62-2900

(氏名や写真掲載は、利用者様・ご家族様の了承を得ています。)